



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社ヴィス 上場取引所 東  
 コード番号 5071 URL <https://vis-produce.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金谷 智浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートDiv.長 (氏名) 矢原 裕一郎 (TEL) 06-6457-6788  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	11,244	△7.3	1,232	△15.2	1,222	△15.8	781	△18.5
2025年3月期第3四半期	12,132	22.4	1,453	61.1	1,452	63.2	959	70.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 781百万円(△18.5%) 2025年3月期第3四半期 959百万円(70.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	93.51	92.89
2025年3月期第3四半期	115.61	114.22

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,735	7,334	68.3
2025年3月期	10,796	6,936	64.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 7,334百万円 2025年3月期 6,921百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	49.00	49.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	49.00	49.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,200	5.8	1,922	0.3	1,911	0.0	1,262	△7.0
								150.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	8,435,050株	2025年3月期	8,351,800株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	123株	2025年3月期	123株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	8,361,958株	2025年3月期3Q	8,297,729株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(表示方法の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、米国の関税政策の動向や、ウクライナや中東の不安定な国際情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2025年6月に策定した中期経営計画(VISION2027)の1年目にあたり、オフィスデザインからワークデザイン(働く環境や働き方のデザイン)へと事業領域拡大を目指し、各重点施策を実行しております。

当社グループにおきましては、成長企業や働き方の見直しに積極的な企業を中心に営業活動を行い、ワークデザインに関連するサービスをワンストップで提供することにより、企業価値の向上や働く人々のエンゲージメントの向上に貢献してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高11,244百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益1,232百万円(同15.2%減)、経常利益1,222百万円(同15.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益781百万円(同18.5%減)となりました。

各セグメントの経営成績の状況は、次のとおりであります。

#### ① ブランディング事業

ブランディング事業では、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しており、多様なマーケティング手法により新規顧客の獲得及び既存顧客へのフォローを継続して行ったことで、高成長企業を中心に受注獲得を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は10,945百万円(前年同期比5.7%減)、セグメント利益(営業利益)は1,333百万円(同8.0%減)となりました。

#### ② データソリューション・プレイスソリューション事業

データソリューション・プレイスソリューション事業では、株式会社ワークデザインテクノロジーズ(現連結子会社)が開発したワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サーベイ「ココエル」を提供しております。

また、東名阪エリアにおいて、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っており、2025年10月には東京都港区に新たに「The Place Shimbashi」を開設いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は299百万円(前年同期比43.0%減)、セグメント損失(営業損失)は10百万円(前年同期は89百万円のセグメント利益(営業利益))となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して61百万円減少し、10,735百万円となりました。

流動資産は344百万円減少し、7,142百万円となりました。これは主に仕掛品で196百万円増加した一方で、現金及び預金で298百万円、売掛金で236百万円減少したことによるものであります。

固定資産は282百万円増加し、3,592百万円となりました。これは主に建物及び構築物で183百万円、工具、器具及び備品で56百万円、投資有価証券で57百万円増加した一方で、敷金及び保証金で10百万円、繰延税金資産で10百万円減少したことによるものであります。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して459百万円減少し、3,400百万円となりました。

流動負債は575百万円減少し、3,099百万円となりました。これは主に前受金で994百万円、預り金で62百万円増加した一方で、買掛金で831百万円、未払金で27百万円、未払費用で294百万円、未払法人税等で261百万円、未払消費税等で168百万円、賞与引当金で43百万円減少したことによるものであります。

固定負債は115百万円増加し、300百万円となりました。これは主に資産除去債務で120百万円増加した一方で、その他に計上している長期預り保証金で10百万円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して398百万円増加し、7,334百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益781百万円を計上した一方で、配当金409百万円を支払ったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,121,871	5,823,598
売掛金	1,163,294	926,679
仕掛品	126,576	322,946
前払費用	66,661	60,698
未収入金	2,343	4,475
その他	6,499	4,286
流動資産合計	7,487,246	7,142,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	990,003	1,173,186
工具、器具及び備品（純額）	72,594	128,720
土地	1,155,537	1,155,537
リース資産（純額）	-	5,653
有形固定資産合計	2,218,136	2,463,097
無形固定資産		
ソフトウェア	41,118	45,584
その他	76	76
無形固定資産合計	41,194	45,661
投資その他の資産		
投資有価証券	329,796	387,450
敷金及び保証金	377,531	367,101
繰延税金資産	284,927	274,124
その他	58,128	55,187
投資その他の資産合計	1,050,384	1,083,864
固定資産合計	3,309,715	3,592,623
資産合計	10,796,961	10,735,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,889,219	1,057,258
未払金	62,290	34,878
未払費用	695,545	400,717
未払法人税等	384,599	122,882
未払消費税等	173,529	5,380
前受金	385,454	1,379,756
リース債務	-	1,356
預り金	17,026	79,583
賞与引当金	61,275	18,158
役員賞与引当金	6,144	-
流動負債合計	3,675,084	3,099,972
固定負債		
リース債務	-	5,180
資産除去債務	146,415	266,647
その他	38,845	28,797
固定負債合計	185,260	300,624
負債合計	3,860,344	3,400,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	544,652	565,059
資本剰余金	519,511	539,916
利益剰余金	5,856,049	6,228,738
自己株式	△126	△126
株主資本合計	6,920,087	7,333,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,170	1,124
その他の包括利益累計額合計	1,170	1,124
株式引受権	15,360	-
純資産合計	6,936,617	7,334,712
負債純資産合計	10,796,961	10,735,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	12,132,902	11,244,489
売上原価	8,597,623	8,010,239
売上総利益	3,535,278	3,234,250
販売費及び一般管理費	2,081,850	2,001,283
営業利益	1,453,427	1,232,967
営業外収益		
受取利息	516	10,037
受取手数料	40	-
受取賃貸料	2,784	1,335
受取保険金	1,603	-
保険解約返戻金	7,634	-
その他	655	543
営業外収益合計	13,233	11,916
営業外費用		
支払利息	-	79
固定資産除却損	-	914
投資事業組合運用損	12,641	16,981
リース解約損	239	-
賃貸費用	117	4,414
その他	1,325	197
営業外費用合計	14,324	22,588
経常利益	1,452,336	1,222,294
特別利益		
固定資産売却益	-	12,357
特別利益合計	-	12,357
税金等調整前四半期純利益	1,452,336	1,234,652
法人税等	493,050	452,731
四半期純利益	959,286	781,921
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	959,286	781,921

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	959,286	781,921
その他有価証券評価差額金	158	△45
その他の包括利益合計	158	△45
四半期包括利益	959,445	781,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	959,445	781,876
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「賃貸費用」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた1,443千円は「賃貸費用」117千円、「その他」1,325千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,607,169	525,732	12,132,902	—	12,132,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	140,767	140,767	△140,767	—
計	11,607,169	666,499	12,273,669	△140,767	12,132,902
セグメント利益	1,450,464	89,166	1,539,631	△86,203	1,453,427

(注) 1. セグメント利益の調整額△86,203千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,945,032	299,456	11,244,489	—	11,244,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	147,829	147,829	△147,829	—
計	10,945,032	447,286	11,392,318	△147,829	11,244,489
セグメント利益又は損失(△)	1,333,822	△10,101	1,323,721	△90,754	1,232,967

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△90,754千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	89,697千円	110,617千円